

施策評価シート (令和3 年度の振り返り、総括)

作成日 令和4 年 06月 09日

施策 No.	6	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
主管課名	スポーツ振興課	電話番号	0285-84-2811
関係課名	健康増進課、社会福祉課、いきいき高齢課、生涯学習課、都市計画課、国体・障害者スポーツ大会推進室		

1. 計画 (Plan)

施策の対象	市民						
対象指標名	単位	令和2 年度実績	令和3 年度実績	令和4 年度実績	令和5 年度実績	令和6 年度実績	令和6 年度見込
人口	人	78,874	78,592				

施策の目標	市民一人一人が、自主的にスポーツ・レクリエーションを行うことにより、心身ともに健康で活力ある生活を実現します。
-------	---

成果指標設定の考え方及び指標の把握方法 (算定式など)	市民意向調査の結果及びスポーツ振興課の集計により把握する。
-----------------------------	-------------------------------

成果指標名	単位	平成30年度 基準値	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和6 年度 目標値
市スポーツ施設利用者延人数	目標値	人	584,500	593,400	602,200	611,200	620,000	620,000
	実績値		364,983	447,338				
何らかのスポーツ・レクリエーションを行っている市民の割合	目標値	%	56.4	57.3	58.2	59.1	60.0	60.0
	実績値		60.3	59.5				
	目標値							
	実績値							
	目標値							
	実績値							
	目標値							
	実績値							

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担	市民はスポーツ・レクリエーションを自主的に行い、日頃から体を動かすよう心掛けます。行政はスポーツ・レクリエーション活動の機会の提供と、施設等の環境整備の充実に努めます。
-------------------------	--

2. 実行 (Do) →個別事務事業の実施による (事務事業マネジメントシート参照)

3. 検証・評価と今後の方向性 (Check&Action)

(1) 施策目標達成に対する要因分析と課題 (①構成事業が与えた影響、②外的要因を踏まえて検証)

- ・スポーツ施設の利用者については、スポーツを通じた健康増進や仲間づくりへの関心が高くなっているものの、引き続きコロナ禍の影響により、令和3年度の利用者延人数の目標593,400人に対し約447,000人であった。
- ・新型コロナウイルス感染防止対策として、施設の休館や利用制限等を実施した影響はあったが、令和2年度と比較すると利用者が約2割ほど増加するなど、目標値との差は縮小している状況となっている。
- ・何らかのスポーツ・レクリエーションを行った市民の割合が、目標値を上回る59.5%となったのは、コロナ禍で密を回避できる手軽に行えるウォーキング、ジョギングなどが増えたことによるものと思われる。

(2) 今後の方向性 ((1) の要因分析を踏まえ、施策目標達成に向けた方針を示す)

- ・新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況のなか、コロナ禍の前のような社会経済情勢になるまでは、目標達成は難しい状況であるが、感染症対策を徹底し利用者が安全安心に利用できる環境整備を促進していく。
- ・子どもの頃からいろいろな機会ですポーツに触れ、親しむことが必要であることから、スポーツ少年団活動の支援の充実を図っていく。
- ・親子、家族など世代間で参加できる教室、各種イベントを開催し、スポーツに取り組むきっかけづくりに繋がられるよう、機会の充実を図っていく。
- ・スポーツ・レクリエーション活動の拠点となる総合運動公園の施設整備を推進していく。

